

日本トップレベルのオーケストラ

ASTOR PIAZZOLLA × JOHANNES BRAHMS

読売日本交響楽団

ベルリオーズ
「ローマの謝肉祭」序曲

ピアソラ
バンドネオン協奏曲
「アコンカグア」

ブラームス
交響曲第1番

激情熱の ブラームス × ピアソラ

絢爛豪華なサウンド!

活気あふれる指揮で、
クラシック音楽界を
リードする注目株

指揮
川瀬賢太郎

アルゼンチンタンゴ
ピアノ作品演奏の第一人者

バンドネオン
小松亮太

2022
1/15 SAT

13:15開場 / 14:00開演

ウエスタ川越
大ホール

© Yoshinori Kurosawa



管弦楽
読売日本交響楽団

© 読売日本交響楽団

熱狂へと誘う珠玉の名曲

全席指定 5,000円 チケット好評発売中

チケット
取り扱い

- ・読響チケットセンター 0570-00-4390(10:00~18:00) ※チケット郵送料無料
- ・読響チケットWEB <http://yomikyo.pia.jp>
- ・ウエスタ川越1階総合案内 9:00~19:00(点検日等の休館日を除く) ※お支払いは現金、PayPayまたはLINE Payにのみ。
- ・ウエスタ川越オンラインチケットサービス <https://p-ticket.jp/westa-kawagoe>
- ・チケットぴあ <https://pia.jp> TEL:0570-02-9999 (Pコード 203-270)
- ・イープラス <https://eplus.jp>

主催：指定管理者 NeCST (ネクスト) 共催：読売日本交響楽団 指定管理者 NeCST は日本環境マネジメント株式会社、株式会社コングレ、株式会社 NTT ファシリティーズの共同事業体です。 川越市提案事業
お問い合わせ：ウエスタ川越 〒350-1124 埼玉県川越市新宿町1-17-17 TEL：049-249-3777 9:00~19:00 (点検日等の休館日を除く) ※お電話でのお申し込みは承っておりません。
※未就学のお子様のご入場はご遠慮ください。 ※やむを得ない事情により、出演者・内容等が変更になる場合がございます。 ※公演中止の場合を除き、お買い求めいただきましたチケットのキャンセル・変更等はできません。 ※最新の情報はウエスタ川越ウェブサイトにてお知らせいたします。 ※車椅子でのご鑑賞につきましては、ウエスタ川越までお問い合わせください。

熱狂へと誘う珠玉の名曲、絢爛豪華なサウンド 情熱のピアソラ × 激情のブラームス

日本屈指のオーケストラ読売日本交響楽団が登場。ピアソラとブラームス、時代と国を超えた2人の傑作をお届けします。アルゼンチンの作曲家ピアソラは、クラシックにタンゴやジャズを融合して音楽の新しい世界を切り拓きました。一方のブラームスは、ドイツに連綿と受け継がれる交響曲の伝統に真っ向から挑み、不屈の精神で傑作交響曲を書き上げました。クラシック音楽の幅広い魅力を、一挙に味わえる贅沢な時間をお楽しみください。

1曲目は、ベルリオーズの「ローマの謝肉祭」序曲で華やかに幕を開けます。指揮者の川瀬賢太郎が、エネルギッシュなタクトで迫力のサウンドを引き出すでしょう。

2曲目は、生誕100年を迎えたピアソラの代表作バンドネオン協奏曲をお届けします。作曲者の死後、出版社によって「アコンカグア」（南米最高峰の山）と副題が名付けられました。バンド

ネオンが哀愁漂う独特の音色とタンゴのリズムを奏で、その最初の音から南米への気分を高めてくれます。ソロを務めるのは、カーネギーホールに招かれるなど国際的に活躍する小松亮太。世界に認められた本格派が、オーケストラと情熱はじけるセッションを繰り広げます。

最後は、ブラームスの交響曲第1番。構想から20年以上もの歳月を費やして完成した最初の交響曲であり、ブラームスの並々ならぬエネルギーが感じられる不朽の名作です。悲痛に満ちた冒頭から、愛情や慰み、ブラームスらしい人間味豊かな楽想が溢れ出ます。終楽章の喜びに満ちたフィナーレでは、温かいサウンドが会場を感動で包み込みます。川瀬は、作品に込められた激情を惜しみなく表現し、壮大なドラマを魅力たっぷりに描くでしょう。



© Yoshinori Kurosawa

指揮 川瀬賢太郎

Kentaro Kawase
Conductor

活気あふれる指揮でクラシック音楽界をリードするマエストロ。2006年東京国際音楽コンクール最高位など受賞多数。イル・ド・フランス国立管、読響、N響、東フィルなど国内外で客演。オペラでは、12年に細川俊夫作曲・平田オリザ演出オペラ「班女」でデビュー後、モーツァルト「フィガロの結婚」「魔笛」などを指揮。読響とは日生劇場でのモーツァルト「後宮からの逃走」で共演し、高い評価を得た。昨年テレビ朝日「題名のない音楽会」に出演、気鋭の指揮者として紹介され、軽快なトークを披露して話題を呼んだ。14年国内最年少で神奈川フィル常任指揮者に就任、退任を迎える今シーズンは小曾根真との共演なども注目を集めている。名古屋フィル正指揮者、オーケストラ・アンサンブル金沢常任客演指揮者。



© Yusuke Takamura

バンドネオン 小松亮太

Ryota Komatsu
Bandoneón

日本を代表するバンドネオン奏者。1999年カーネギーホールで全米デビューを果たし、タンゴ界における記念碑的な公演を実現。デビューアルバムでは、ピアソラゆかりの巨匠たちと共演を果たし注目を集める。これまでに20枚以上のCDをリリース、2002年の東京でのライブ録音は本場アルゼンチンで表彰された。15年大貫妙子との「Tint」で日本レコード大賞「優秀アルバム賞」を受賞。ピアソラ作品演奏の第一人者として多数の日本初演を果たし、08年に幻のオラトリオ「若き民衆」を企画するほか、今年5月にはパティストーニ指揮で「シンフォニア・ブエノスアイレス」を披露。今年、著書「タンゴの真実」を刊行するほか、NHK-FM「今日は一日ピアソラ三昧」に出演するなど、タンゴの魅力を広めるための活動を幅広く展開している。読響と初共演。

管弦楽 読売日本交響楽団

Yomiuri Nippon Symphony Orchestra
Orchestra

1962年、日本のクラシック音楽の振興と普及のために読売新聞社、日本テレビ放送網、読売テレビのグループ3社を母体に設立。創立以来、世界的な指揮者、ソリストと共演を重ねている。2019年4月からドイツの名匠ヴァイグレが第10代常任指揮者を務めている。現在、名誉顧問に高円宮妃久子殿下をお迎えし、サントリーホールなどで充実した演奏会を多数開催している。17年にはメシア



© 読売日本交響楽団

ン〈アッジジの聖フランチェスコ〉(全曲日本初演)が好評を博し、「音楽の友」誌の「コンサート・ベストテン」で第1位となったほか、サントリー音楽賞を受賞。演奏会などの様子は日本テレビ「読響プレミア」で放送されている。

ご来場にあたってのお願い

◎常時、マスクの着用をお願いします。◎こまめに手指消毒または、手洗いをお願いします。会場にはアルコール消毒液を設置いたします。◎37.5度以上、あるいは平熱より1度以上の発熱や風邪症状等、体調に不安がある場合はご来場をお控えください。◎検温のため、ホール入場口にサーマルカメラを設置します。◎会場内(客席、ホワイエ、エレベーター、トイレ等)では、

ソーシャルディスタンスを保ち、大きな声でのご歓談、歓声はお控えください。◎スマートフォンをお持ちの方は、ご来場前に「厚生労働省新型コロナウイルス接触確認アプリCOCOA」、またはご来場時に「埼玉県LINEコロナお知らせシステム」をご利用ください。◎チケット購入時にいただくお客様の情報は、必要に応じて保健所等の公的機関へ提供する場合があります。

ウェスタ川越
新型コロナウイルス
感染防止への
取り組み



多彩なふれあいによる
地域活力の創造拠点

〒350-1124 埼玉県川越市新宿町1-17-17

お問い合わせ 049-249-3777

施設予約専用 049-249-1182

9:00~19:00 (点検日等の休館日を除く)

- JR川越線、東武東上線「川越駅」西口より徒歩約5分
- 西武新宿線「本川越駅」より徒歩約15分

「本川越駅」よりバスをご利用の場合

- 「本川越駅」西武バス乗り場 ①番
 - ・新所02、本55系統「川越駅西口」下車 徒歩約5分
 - ・本53、本54系統「ウェスタ川越前」下車すぐ
- 「本川越駅」西武バス乗り場 ②番
 - ・川越35、川越35-1系統「ウェスタ川越前」下車すぐ

- 駐車場へは左折で入庫願います。
- 利用料金：1時間200円(入場後1時間まで無料)。
- 駐車場は204台分ありますが、大変混雑が予想されるため、なるべく公共交通機関をご利用ください。



ウェスタ川越のイベント情報を
ネットでゲット!

ウェスタ川越 検索
www.westa-kawagoe.jp

Follow Us!

会員募集中!
入会金・年会費 無料 ウェスタ川越
webメンバーズ